

平成29年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 扶桑町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考							
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価										
				指標	実績数値	目標数値	指標	実績数値	目標数値	総合評価	事業実施評価	調査結果	満足度			補足	目標	実施方法	現行どおり			
巡回・窓口相談指導事業	一般的に経営基盤の弱い小規模零細企業を中心に経営指導等の商工会職員が事業所へ訪問し融資等の金融相談・申告時期の税務相談・労務相談等経営全般について様々な相談への指導をすることにより経営及び技術の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、創業予定者を始めとした経営全般に係る相談窓口の設置により、経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導案企業数260社 ・巡回窓口指導案件数618件 ・課題解決案件数19件 ・経営革新承認件数1件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導案件数 (達成度 61.8%)	指標	課題解決案件数 (達成度 95.0%)	1000	618	20	19	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	①下げる②現状維持	来年度は、経営革新計画・経営力向上計画などの策定支援に力を入れていく方針であり、事業所1件当たりの指導時間が増えることが予想されるため、指導案件数自体は目標数値の引き下げをおこなう。	○
創業支援事業	新規創業者は、創業に伴う、知識・経験などが不足しているようなケースも多くみられる。そのような創業者の創業計画の策定支援や資金計画支援などの事業の立ち上げに伴う支援はもとより、創業後、事業が軌道に乗るまでに廃業や倒産状態にあることを踏まえて、創業者に寄り添った形でバックアップできるような支援体制を整えていく。	・3市2町（犬山・江南・岩倉・大口・扶桑）創業支援セミナー時期 平成29年10月28日（土） 場所 江南市民文化会館 実績 15名 ・創業ハラスオン支援時期 随時 場所 商工会窓口および事業所 実績 創業支援者数10名、内、6名が創業に至る	創業者	指標	創業セミナー参加者数 (達成度 300.0%)	指標	創業支援実績 (達成度 166.7%)	5	15	6	10	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	①上げる②現状維持	創業セミナーに関しては本年度実績を踏まえて上方修正をおこなう予定である。また、創業支援実績については本年度並みを維持していく。取り組み方については現行通りとする。	○
講習会開催事業	事業者を取り巻く経営環境、社会環境の変化に対応してもらうべく、新たな知識を習得する場所を提供する。特に、施策情報の提供などを強化することで、事業者の新たな取り組みへの支援を強化する。	講習会開催数及び受講予定者数 ・集団講習会 4回 47人 ・個別講習会 8回 145人 計 192人	小規模事業者	指標	集団講習会参加者数 (達成度 188.0%)	指標	個別指導会参加者数 (達成度 103.6%)	25	47	140	145	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	現状維持	来年度も税務対策に関連した内容を中心に集団・個別ともに現行どおりの事業を実施していく。	○
雇用促進事業	若年者に対しては、自己の適正や就業環境に応じた職業選択並びに就職に関する知識や能力の向上を図る機会を提供する必要があることから、地元企業の紹介と各企業の人材確保をサポートするため、行政、商工会、商工会議所が主体となって開催する企業合同説明会を開催。イベントにあわせて若年者を対象に就職に関する個人相談会、就職支援セミナー、職業適性診断等の事業を実施し、求職活動中の若年者の職業人生設計やキャリア形成を支援することを目的とする。	・大口・扶桑合同就職フェア時期 平成29年6月2日（金） 場所 扶桑町中央公民館 実績 セミナー参加者数50人、参加事業者数30社 ・3市2町（犬山・江南・岩倉・大口・扶桑）合同就職フェア時期 平成29年9月8日（金） 場所 岩倉市総合体育文化センター 実績 セミナー参加者数52人、参加事業者数38社 セミナー参加者 計102人 参加事業者数 計68社	若年求職者	指標	セミナー参加者数 (達成度 51.0%)	指標	参加事業者数 (達成度 113.3%)	200	102	60	68	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	現状維持	来年度についても、昨年同様、春に大口町・扶桑町との就職フェア、秋には、3市2町（犬山・江南・岩倉・大口・扶桑）の就職フェアを実施する予定である。今後、求職者に対して就職フェアの存在をどう周知していくかが課題である。	○
共同販売促進事業	事業者の集まりであるという利点を生かし、共同で事業を展開することで、消費の喚起を図り、面的な広がりを実現する。	・プレミアム商品券事業時期 売り出し 9月 使用期間 10月～12月 実績 参加事業者数241社 ・スタンプラリー事業時期 11月～12月 実績 参加事業者数31社	会員企業及び地域の消費者	指標	商品券参加事業者数 (達成度 96.4%)	指標	スタンプラリー参加事業者数 (達成度 88.6%)	250	241	35	31	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	現状維持	プレミアム商品券事業については、秋頃に実施を予定。スタンプラリーは昨年同様、11月～12月にかけて実施を予定している。	○
IT促進事業	情報通信技術を活用して、会員企業にとって有益な経営情報を発信したり、ビジネスチャンス拡大や、経営の質を高めるための取り組みを実施し、商工業の活性化に寄与する。また、外部に対して商工会の活動内容を発信することで、商工会のPR活動をおこなう。	・ホームページによる情報発信内容 扶桑町商工会の会員情報やイベント等について情報発信実績 HPアクセス数3,014件 ・動画を利用した情報発信内容 YouTubeによるイベントの様子や事業所のPR動画配信実績 動画視聴者数1,855件	会員企業及びホームページ閲覧者	指標	ホームページアクセス数 (達成度 100.5%)	指標	動画視聴者数 (達成度 123.7%)	3000	3014	1500	1855	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	①現状維持②上げる	HPに関しては現行どおりだが、動画閲覧数について動画コンテンツの充実を図ることにより、目標数値を上げる。	○
産業団体指導事業	柏森発展会・扶桑発展会の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては扶桑町内の商業の活性化に資することを目的とする。	・発展会支援事業内容 季節ごとにおこなう販売促進イベントの支援 実績 柏森発展会員数70名、扶桑発展会員数98名	柏森発展会・扶桑発展会	指標	柏森発展会会員数 (達成度 87.5%)	指標	扶桑発展会会員数 (達成度 81.7%)	80	70	120	98	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	両方上げる	現状の状況なども踏まえて、目標数値については引き下げをおこなう。今後イベントなどの支援を継続していく。また、フランチヤーズなどの勧誘を促進していく。	○
税務関連団体指導事業	小牧青色申告会扶桑連絡協議会・小牧法人会扶桑支部の支援活動・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、適切な納税を推進するとともに、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となる。	・税務関連団体支援事業内容 7月、9月、11月、1月、2月 に行う納税推進事業。 実績 法人会会員数179名、青甲会会員数152名	小牧青色申告会扶桑連絡協議会・小牧法人会扶桑支部	指標	小牧法人会扶桑支部会員数 (達成度 89.5%)	指標	青甲会扶桑連絡協議会会員数 (達成度 76.0%)	200	179	200	152	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	両方下げる	現状の状況なども踏まえて、目標数値については引き下げをおこなう。今後も納税推進事業などの支援を継続していく。未加入事業所への勧誘を推進していく。	○

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成29年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 扶桑町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考							
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価										
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	目標				
記帳継続指導事業	商工会の職員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自動化や計数管理による経営力の向上に結び付ける。	・指導対象者数45人 ・指導延日数285日 ・指導延回数594回	小規模事業者	指標	記帳指導事業者数 (達成度 95.7%)			指標	(達成度 %)			小規模事業者の記帳能力の向上を図るとともに、小規模事業者が正しい税務申告を行うよう指導することで、税務行政の円滑な運営に寄与する。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	記帳指導職員とパートの記帳指導員の2名体制で、今年度と同様に指導をおこなっている。	○
				目標数値	47	実績数値	45	目標数値		実績数値						B				目標達成度		
福利厚生事業	中小企業、小規模企業の経営、雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及や従業員の健康維持増進事業の実施等、企業の健全な育成に資することを目的とする。	・共済促進事業 内容 共済事業の普及活動 実績 小規模企業共済88名 倒産防止共済7名 中小企業退職金共済1名 特定退職金共済36名 中小企業共済222名 生命共済11名 計 365名 ・健康維持増進事業 内容 経営者、従業員の健康維持増進事業 実績 参加者数56名	会員企業及び従業員	指標	各種共済加入者数 (達成度 101.4%)			指標	歩け歩け大会参加者数 (達成度 70.0%)			共済事業については、小規模事業者の方が一に備えた保障としての役割が果たせた。歩け歩け大会については、小規模事業者やその従業員に対する福利厚生としての便益に資することができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	①現状維持②下げる	○
				目標数値	360	実績数値	365	目標数値	80	実績数値	56					B				目標達成度		
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、中小事業主の事務負担の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	・労働保険事務代行事業 内容 労働保険料の申告代行 実績 委託事業所20社	労働保険事務組合員	指標	事務組合委託事業者数 (達成度 100.0%)			指標	(達成度 %)			労働行政と協力を図りながら、事務組合員の福利厚生の一環としての労災保険、雇用保険の事務を代行することにより社会保険事務の適正化と普及に寄与しつつ労働環境の整備ができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	現状維持	○
				目標数値	20	実績数値	20	目標数値		実績数値						A				目標達成度		
地域産業祭事業	扶桑町主催ふそう町民まつり事業に伴い商工会員事業所による商品即売会と地場特産品の販売及び地元製造事業者による工業製品の展示会等を実施し商工業の振興と地元町民の心のふれあいを深め地域活性化に寄与することを目的とする。	・ふそう町民祭り参画事業 時期 平成29年10月21日 実績 参加事業者数27社	会員企業及び地域住民	指標	参加事業者数 (達成度 108.0%)			指標	(達成度 %)			地元商工業者と町民の間において心の交流が図られ、事業者と住民との理解が進んだ。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	地域住民と事業者の交流の場としての役割を維持すべく、参加企業の募集やイベント内容の強化を図っていく。	○
				目標数値	25	実績数値	27	目標数値		実績数値						A				目標達成度		
青年・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	・青年部事業 内容 大口町金助祭・ふそう夏祭・ふそう町民祭への参加、経営者懇話会の実施、支部活動への参加 実績 事業参加者数18名 青年部員数20名 ・女性部事業 内容 視察研修、ふそう町民祭への参加 実績 事業参加者数38名 女性部員数41名	青年部員及び女性部員	指標	青年部部員数 (達成度 72.0%)			指標	女性部部員数 (達成度 82.0%)			地域の青年部・女性部間のネットワークを構築し、同じ団体の一員であるという一体感を醸成するとともにイベントを行うときの団結力を形成する。また、地域イベントに出席することで活動のPRにもつながった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	①現状維持②下げる	○
				目標数値	25	実績数値	18	目標数値	50	実績数値	41					B				目標達成度		
セミナー事業（国補助金を活用予定）	経営発達支援計画にもとづき、金融機関と合同によるセミナー事業を実施する。事業計画策定に繋がる刺激策を充実させることにより、経営計画の策定事業者のバイを増やしていく。	・セミナー事業 セミナー 5回 126人	中小事業者	指標	参加者延人数 (達成度 84.0%)			指標	(達成度 %)			経営発達支援計画に沿った形で、事業者の経営力の向上に資するため情報提供をおこなうことができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	丹羽金融協会との共催事業。偶数月の計6回、テーマを変えて事業の実施をおこなう。	○
				目標数値	150	実績数値	126	目標数値		実績数値						B				目標達成度		
女性向実践型創業セミナー事業（国補助金を活用予定）	経営発達支援計画にもとづき、創業に必要な知識の提供から実際の運営までをサポートする。12月程度座学のセミナーを実施した。その後、扶桑町内の空き店舗などを活用して奥地における創業実習をおこなう。	・セミナー事業（全6回） 参加者数 17名 ・創業実習事業（全3回） 参加者数 8名	女性創業者・創業希望者	指標	参加者数 (達成度 170.0%)			指標	(達成度 %)			経営発達支援計画に沿った形で、地域内における女性創業者における創業のためのインキュベーション機能としての役割を果たすことができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	本年度実施した女性向け実践型創業を来年も同時期に開催する予定である。	○
				目標数値	10	実績数値	17	目標数値		実績数値						A				目標達成度		
展示会出展事業（国補助金を活用予定）	経営発達支援計画にもとづき、扶桑町内における製造業を中心に技術力や商品力のPRの機会として展示会への出展をおこなうことで、販路の拡大を支援する。	・メッセナゴヤ2017への出展 日時 11月8日～11日 参加者数 共同出展1社 他団体出展1社	中小事業者	指標	参加企業数 (達成度 100.0%)			指標	(達成度 %)			経営発達支援計画に沿った形で、地域内において地域資源を有効に活用している事業者や独自の技術を持つ事業者のPRの場として役に立った。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	本年度実施したメッセナゴヤ出展事業を来年も同時期におこなう予定である。	○
				目標数値	6	実績数値	6	目標数値		実績数値						A				目標達成度		
若手後継者等育成事業	地域の小規模事業者において、その事業規模の拡大や継続的な事業の展開を図るには、より付加価値の高い商品の開発や新しい販路の開拓は不可欠な経営課題であることを鑑み、主に青年部員を中心とした若手後継者を対象として商品開発・販路開拓施策を実施する。	・商品開発、販路開拓セミナー 日時 6月30日（金） 参加者数 15名 ・商工会青年部全国大会 日時 11月21日～22日 参加者数 2名	若手後継者	指標	セミナー参加者数 (達成度 100.0%)			指標	全国大会参加者数 (達成度 66.7%)			今後、事業を引き継いで各々の企業の経営力を高めていくべき事業後継者の資質向上の機会として役に立った。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	来年度はより実践的な内容への変更を検討している。連続シリーズでの経営計画策定セミナーと卒業の資質向上セミナーを計画している。	○
				目標数値	15	実績数値	15	目標数値	3	実績数値	2					B				目標達成度		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。